

FMラジオ帯用、受信専用周波数コンバーター

DFC-91F

76MHz～90MHz⇒91MHz～105MHz

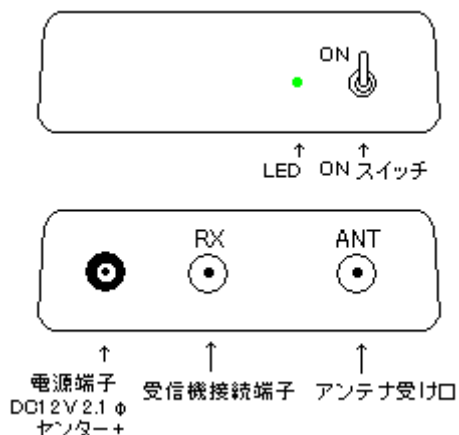
DFC-91Fは、FMラジオ帯、76MHz～90MHzを ⇒ 91MHz～105MHzに変換する、受信専用周波数コンバーターです。高性能デバイスを使用し、高性能、低雑音、低価格を実現しました。アルミダイキャストケースで、高強度、高特性です

国際的なFMラジオ帯は、(88MHz-108MHz)なのですが、日本のFMラジオ帯は(76MHz-90MHz)なので米国製など、海外仕様のFMラジオ受信機では日本のFMラジオが受信できませんが、DFC-91Fを、FMアンテナと、海外仕様のFMラジオ、FMチューナーの間に挿入接続し、15MHzシフトさせ、76MHz-90MHzを、⇒91MHz-105MHzに周波数変換して、受信できるようになります

周波数変換すると、実際の受信周波数と表示周波数は異なります
表示周波数は、下記のように、+15MHzになります

表示周波数 MHz	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105
受信周波数 MHz	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90

各部の名称



DFC-91F

周波数変換: 76MHz～90MHz⇒91MHz～105MHz
入出力端子: F-J型 75Ω
局部発振周波数: 15MHz
電源: DC8～14V 80mA
サイズ: 100W×70D×32H mm
重量: 約220g

別売 ACアダプター VSM-932 ¥1,575-

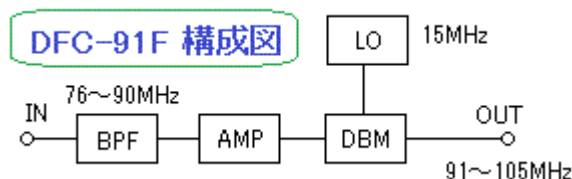
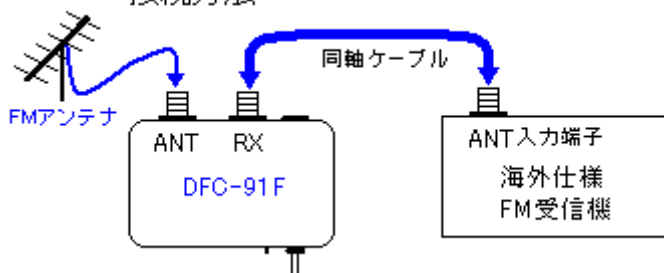


使用方法

本機と、アンテナ、ならびに、受信機の間を、75Ωの同軸ケーブルで、それぞれ接続します。電源 DC 8～14Vをつなぎ、スイッチをONで、LEDが点灯しコバーターが動作します。

受信周波数と、受信機の表示周波数は 15MHz差異があります
例えば、81.3MHzを受信する時は、96.3MHzにあわせます
また、表示周波数 91.7MHzは、76.7MHzを受信中です

接続方法



使用上の注意

都市地区では、テレビ、ラジオ、携帯電話、業務無線、マイクロ回線など大電力の電波が空間にあふれています、このため目的以外の信号や放送が受信されることがあります(大電力の素通り、混変調、イメージ受信など)これは、本器の不良では、ありません
又、90MHzと105MHzでキャリア信号が受信出来ませんが異常ではありません
本器を使用中、アンテナのそばで大電力の送信をされると、異なるバンドであっても、過大入力力で破壊することがあります、本器の使用中の送信はご注意ください

有限会社 **大進無線**

〒410-0022 沼津市大岡 2223-14
TEL 055-925-4961 FAX 055-925-4962

URL <http://www.ddd-daishin.co.jp/>
E-mail info@ddd-daishin.co.jp